

まし けなんよ 松川

No. 2

悠久の歴史が眠る日本の原風景



コース案内

至 大島

宮ヶ瀬橋

部奈さとやま
自然園

小波ダム

杉野屋の桜

展望公園

N

天竜川

住田発電所

企業局発電所

縄文遺跡

山口公園

大堤

至 大鹿村

才の神

前田諏訪神社

部奈文化
伝承セシター

至 豊丘村

部奈の見どころ、聞きどころ

◆前田諏訪神社

大永2年(1522年)男山八幡より神靈(誉田別命)を請け部奈八幡宮として祀ったのが始まりと云う。安永4年(1775年)諏訪上社より分靈を請け健御命名を祀ったので二柱の神社となった。



◆縄文遺跡

直径9mの円状に並べられた祭祀の配石遺構。あらゆる精霊や先祖靈のまつりが行われていた広場と考えられている。



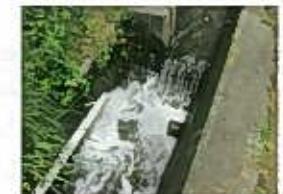
◆中央アルプスと杉野屋の桜

樹齢約200年 残雪の中央アルプスを背景にした美しさが魅力で近年カメラマンが多く訪れる部奈地区の隠れた名所。



◆部奈大堤

大昔から水不足に苦しむ部奈の人々が、江戸時代後期に2年4ヶ月を費やして延長約12kmの井水を作り、その2年後に完成した一番大きな溜池。



◆部奈の石仏

才の神：部奈には100ほど
の石仏・石碑があり、ここ才
の神にある石仏群は西から馬
頭観音、如意輪観音、庚申三
尊像の石仏群、北へ大国主命、
富明靈神の方柱が並んでいる

